

令和3年度 看護学概論 (59回生)

授業科目		看護学概論	分野/教育内容	基礎分野Ⅰ/基礎看護学
開講年次(時期)		1年 前期	単位数/時間	1単位/30時間
講師名	竹山 やすえ	所属・役職	岩手県立宮古高等看護学院	
		資格・免許	専任教員、看護師	
	畠山 なを子	所属・役職		
		資格・免許	大学教員(教授)、看護師	
ねらい		看護学全般の概念をとらえ、看護の位置づけと役割の重要性を認識できる。倫理について考えることができ、倫理的実践は看護の本質であることを理解する。		
到達目標		1.看護の基本的概念、役割と機能を理解する。 2.看護の歴史的背景から、現代社会における看護の意義と役割を理解できる。 3.対象を統合体としてとらえ、看護の視点から健康の概念について説明することができる 4.主な関連法規と、看護実践の法的根拠について理解できる 5.看護倫理に関する基本的知識と倫理綱領の意義を理解できる 6.主要な看護理論を理解できる		
事前学習内容		看護者の倫理綱領(照林社)を読んでおく		
成績評価の方法		1.終講試験 2.レポート 3. 授業態度、グループワークへの参加度、発言		
使用テキスト 参考書		①看護学概論(メディカ出版) ②看護六法(新日本法規) ③看護の基本となるもの(日本看護協会出版会) ④看護者の倫理綱領(照林社) ⑤看護覚え書(現代社) ⑥看護理論(南江堂) ⑦看護倫理(南江堂) ⑧看護者の基本的責務(日本看護協会出版会)		
回数		授業概要	授業方法	担当
1	4月26日	看護の責務とその広がり 専門職としての看護	講義	竹山
2		看護教育制度と看護実践のための基準	講義	竹山
3		看護の変遷と21世紀に求められる看護	講義	竹山
4		看護の対象とその理解	講義	竹山
5		健康の概念	講義	竹山
6		ライフサイクルと健康	講義	竹山
7		看護における法的側面	講義	竹山
8		保健医療福祉システム	講義	竹山
9	6月25日	看護実践のための理論的根拠	講義	畠山
10		看護理論における主要概念	講義	畠山
11	7月1日	課題発表	演習	畠山
12	7月5日	看護における倫理と価値①	講義	畠山
13		看護における倫理と価値②	講義	畠山
14	7月12日	看護における倫理と価値③	講義	畠山
15		看護における倫理と価値④	G・W	畠山
		終講試験(竹山60点、畠山40点の合計100点) 60分		

履修上の留意点	<ul style="list-style-type: none">•主体的に授業に参加しましょう。•関連する文献を読み、看護の概念について自ら考えを深められるようにしましょう。•授業内容は進行状況により変更する場合があります。毎回の講義終了時、次回の授業内容について説明します。事前学習し、理解できない個所を明確にして次の講義に臨みましょう。•レポート課題は、期日を守って提出してください。
---------	---